

外部評価委員会記事録(第3回)

日 時 平成24年10月26日(金) 16時～17時30分
場 所 牛久愛和総合病院内 C館2階 会議室
出席者 外部委員:石神良三、大平俊純、柳井秀之、山本和
牛久愛和総合病院 :高崎健、竹下幹彦、梅原新英、千葉俊也、瀬口雅人、
中野達也、寺田みえ子、小松崎豊
書 記 山岡正和

委員会は、高崎病院長が議長となり、次の議題について行われた。

議題

1. 議長より、院内外の活動について配布資料を基に次の通り説明があった。
 - 1) 病院活動状況
 - 院内活動 : 新C館(新棟)について、クリニカルインディケーター、臨床のあゆみ
 - 社会活動 : 生活習慣病教室、牛久市民健康講座、牛久市行事の救護班、健康まつり
健康相談コーナー(店舗)
 - 2) 病院へのアクセス
 - 送迎バス利用状況、駐車場状況
 - 3) 病院内部のアメニティ
 - プロムナードギャラリー(掲示者登録状況)、その他
 - 4) 病院活動の広報
 - 病院広報誌「ふれあい」、ホームページ、牛久市広報誌
 - 5) 医療安全推進室 活動報告
 - 医療安全体制(インシデント、アクシデントレポート)、医療事故の現状、予防対策検討、
情報の公開
 - 6) 病院サービス室の問題点
 - 患者対応事例(患者サービス室)
 - 7) 未収金の現状
 - 8) その他
2. 前項に関して、各担当委員より説明があった。
 - 1) 病院長より、院内活動について説明があった。新棟が竣工した件、また駐車場(140台)増設したことについても報告があった。引き続き、患者さんの利便性と診療の効率化を考慮し、

A・B館の改修工事も行う事の報告があった。

次に臨床インディケーターについて、病院としても今後は逆紹介を多くしていく方向性にあること、生活習慣病教室も地域に定着し、参加者も安定しているとの説明があった。

- 2) 寺田委員より、院外活動について説明があり、市内2箇所健康相談(無料)を実施。平成24年は90回実施し、941件の相談であった。
- 3) 病院長より巡回バスの件について説明があり、多くの方が利用している。しかし、コースの見直しも検討しているが中々難しい状況との報告があった。
- 4) 山岡より、ギャラリーについて、幅広い方に利用いただいております、見る方や展示される方にも大変好評であると報告があった。
- 5) 病院長より広報誌「ふれあい」とホームページについて説明をし、ホームページが分かり難いとの声があり変更を検討している報告があった。
- 6) 病院長より医療安全推進室について、インシデント・アクシデントの件数及び種目別推移の報告があった。また、梅原委員よりアクシデントとなっている要因と改善策に対して報告があり事故を未然に防ぐ対策も検討していることも説明があった。
- 7) 小松崎委員より患者サービス室について説明がなされ、昨年は電子カルテについて問合せ・クレームが多くあったが現在は殆ど無い状況であること。また、C館竣工に伴い引越し等のクレームが寄せられるか心配していたが特に問題もなかった。
- 8) 中野委員より未収金について説明があり、現状、未収が中々減らない状況。中には支払う意思のない悪質な患者もいる。

3. 1項、2項による病院側からの説明に対し、またその他について外部評価委員より次の質問と意見があった。


- 1) 大平委員より、災害時の対応については、どうなっているかの質問に対し、病院長より災害マニュアルにより、対策本部を設け対応に当たること。また、中野委員より、ライフラインについては、A、B、C館それぞれに自家発電を装備しており、3日間は対応可能であること、飲料水については、井戸水と県南水道の両方を利用しており震災の際、県南水道が使用不能になったが当院は、井戸水を利用出来たため、問題にはならなかったとの報告があった。
- 2) 石神委員より、放射線治療のガンマーナイフについての質問に対し、病院長より、コスト面等の問題があるので、この近くの地域で1ヶ所あれば十分である旨の説明があった。
竹下委員より、導入しても対象患者さんがそれほどいないため機器を維持して行くことが難しいとの意見があった。
- 3) 柳井委員より、未収金について、質問があり、中野委員より、未収があっても外来通院をしている方や入院費の未収の方は破産してしまう方もおり、病院としては、厳しい状況であるとの報告があった。

4. その他

- 1) 病院長より、外部委員に対し、次のような諮問があった。苦情・投書は、要望を通り越し要求が多くなってきているため、どう対応して行ったら良いか。各委員から、投書などは、無記名ものは回答せずとも良いとの意見があった。
- 2) 病院長より、地域連携懇親会は、今後も情報交換の場として続けて行くので参加してほしいとのお願いがあった。
- 3) 病院長より、からだ情報館について説明があり、医療情報を収集するための図書機能のほか、地域の方々の集いの場として利用していただくことを目的として開設したこと。また、この度、山本委員より図書を寄贈いただくことの報告があった。

以上の議題を以って、今回の委員会を閉会した。

平成24年10月26日

議長・委員長 牛久愛和総合病院 高崎 健 

議事録署名人 牛久愛和総合病院 中野 達也 